

(別添1)

(※本書式は、河川毎に作成し、原則として国土交通省(市区町村にあっては都道府県経由にて)に個別計画の提出時にあわせて提出願います)

令和6年度 緊急浚渫推進事業計画(河川)				
		都道府県名 又は 市区町村名		
		五戸町		
		河川名 馬淵川水系小田ノ川(普通河川)		
		担当課室名 建設整備課土木班		
		連絡先 0178-62-7961		
事業名	馬淵川水系小田ノ川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	五戸町が管理する馬淵川水系小田ノ川(普通河川)の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所:青森県三戸郡五戸町大字浅水字浅水地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和6年度(1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位:m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2)書き で記載	令和6年度	300m ³		第一種建設発生土
	令和7年度			
	令和8年度			
	令和9年度			
	令和10年度			
	計	300m ³		
予定事業費 (単位:千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和6年度	4,000	4,000	
	令和7年度			
	令和8年度			
	令和9年度			
	令和10年度			
	計	4,000	4,000	0
事業の必要性、 緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 馬淵川水系小田ノ川(普通河川)は五戸町西部を貫流し、浅水地区で一級河川浅水川に接続する流路4.2kmの普通河川であり、流域には住家や農地があり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 小田ノ川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分と言えない状況にある。 令和6年度現在、河道内の土砂堆積量は300m³であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	令和6年度の1年間で、河川環境に配慮しつつ300m ³ の堆積土砂掘削を行い、河道における流下能力を確保する。			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> 基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(月1回及び多雨量時)、時期(通年) 河川巡視:実施場所(全域)、実施範囲、頻度(週1回及び多雨量時)、時期(通年) 			
その他 <small>※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載</small>	※掘削した土砂等については、盛土材への活用を図る。			